

## 目次

最新情報.....	1
ドライバーのインストール時の注意点.....	1
新機能.....	2
Mac OS Xドライバー.....	2
既知の問題.....	2
Windows ドライバー.....	2
ドライバーバージョンおよびファームウェアバージョンの確認.....	2
ご注意.....	2
デジタル入力を使用する場合.....	2
ドライバー更新手順.....	3
Mac OS X.....	3

## 最新情報

本機の最新版のドライバー／ファームウェアは、下記になります。

### Windows

- ドライバー : 2.02 [更新無し] (32ビット版、64ビット版)
- ファームウェア : 1.00 [ファームアップデーター無し]

### Mac OS X

- ドライバー : 2.10 [更新] (OS X 10.8)  
2.00 [更新無し] (OS X 10.5.8, 10.6.8, 10.7)
- ファームウェア : 1.00 [ファームアップデーター無し]

本機のドライバー／ファームウェアは、常に最新版をお使いいただきますようお願いいたします。最新のドライバー／ファームウェアに関しては、TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) にてご確認ください。

## ドライバーのインストール時の注意点

新規ドライバーをインストールする場合は、必ず古いドライバーを削除してから新しいドライバーをインストールしてください。

## 新機能

### Mac OS Xドライバー

#### V2.10の追加

- Mac OS X Mountain Lion (Core Audio) に対応しました。

## 既知の問題

### Windows ドライバー

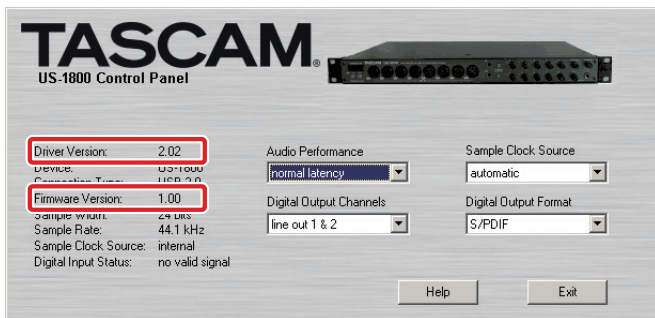
#### V2.02の問題

- Windows Vista 32ビット版／64ビット版、Windows 7 32ビット版／64ビット版において、スピーカーのプロパティのサンプルレートを変更した後、最初にWindows Media Playerで曲を再生する際、曲の最初の僅かな部分（例：おおよそ150msec程度）が再生されない場合があります。再度、再生する際には問題無く再生されます。

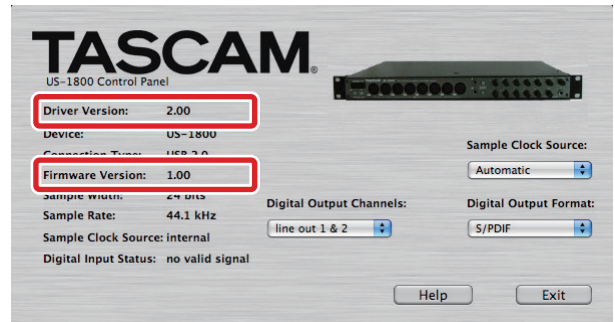
## ドライバーバージョンおよびファームウェアバージョンの確認

ドライバーまたはファームウェアのアップデート作業前に、現在お使いのUS-1800のドライバーおよびファームウェアのバージョンを確認します。

US-1800コントロールパネルを起動して、《Driver Version》および《Firmware Version》の項目で確認します。



[ Windows用 US-1800コントロールパネル ]



[ Mac OS X用 US-1800コントロールパネル ]

## ご注意

### デジタル入力を使用する場合

デジタル入力（DIGITAL IN）を使用する場合、《US-1800 Control Panel》の《Sample Clock》（または《Sample Clock Source》）を《automatic》に設定にした状態でデジタル入力（DIGITAL IN）にデジタルケーブルを接続し、接続相手をクロックマスターにしてご使用ください。クロックマスターにならない機器との接続はできません。

また、デジタル入力（DIGITAL IN）とデジタル出力（DIGITAL OUT）を同時に使用するとき、《Control Panel》の《Sample Clock》を《internal》に設定するとDIGITAL INを受信することができないため、DIGITAL OUTの音そのままDIGITAL INに戻されてループノイズが発生する原因となります。デジタル入力を使わない場合は、デジタル入力をアサインしないでください。

コントロールパネルについては、取扱説明書をご覧ください。

## ドライバー更新手順

下記の記載順の通り、最新のドライバーをインストールしてください。

### Mac OS X

#### Gatekeeperについて

Gatekeeperの設定により、インストール中に警告画面が出ることがあります。

#### ● Gatekeeperの設定を《Mac App Storeからのアプリケーションのみを許可》にしている場合

《“(ファイル名)” は、Mac App Storeからダウンロードされたものでないため開けません。》というセキュリティーの警告が出ることがあります。



その場合には《OK》を押して警告画面を閉じた後、ファイルをControlキーを押しながらクリック（右クリック）し、メニューから《開く》ボタンをクリックしてください。《“(ファイル名)” は、Mac App Storeからダウンロードされたものではありません。開いてもよろしいですか。》という警告が出ますので、《開く》ボタンをクリックしてください。



このとき、次のGatekeeperの設定を《Mac App Storeからのアプリケーションのみを許可》以外にしている場合と同じ警告が出ることがあります。

《“(ファイル名)” は、Mac App Storeからダウンロードされたものでないため開けません。》というメッセージが再度出て開けないことがあります。



このときは、ファイルのあるフォルダから、デスクトップなど他のフォルダにファイルをコピーしてから実行するか、Gatekeeperの設定を《Mac App Storeと確認済みの開発元からのアプリケーションを許可》に変更してから再度実行してください

#### ● Gatekeeperの設定を《Mac App Storeからのアプリケーションのみを許可》以外にしている場合

《“(ファイル名)” は、アプリケーションで、インターネットからダウンロードされました。開いてもよろしいですか》というセキュリティーの警告が出ることがありますが、その場合には《開く》ボタンをクリックしてください。



### ● Gatekeeperの設定を変えるには

Gatekeeperの設定は、システム環境設定の《セキュリティとプライバシー》から《一般》タブの《ダウンロードしたアプリケーションの実行許可：》項目で変更できます。変更するには左下のカギアイコンをクリックし、パスワードを入力してロックを解除する必要があります。



ボタンもしくはcommand+Qなどでシステム環境設定を終了したり、《全てを表示》をクリックしてこの画面から移動すると、ロックされます。

### 注意

Gatekeeperの設定を変えることで、セキュリティにリスクが生じる場合があります。

Gatekeeperの設定を変更してセキュリティを下げた（下にある項目に変更した）ときは、本ドライバーやファームウェアアップデートの終了後（ドライバーインストール直後にファームウェアアップデートを行う場合はファームウェアアップデート後）に設定を元に戻してください。

### ドライバーのインストール手順

インストールを開始する前に、US-1800からUSBケーブルを抜いてください。また、ドライバーがインストールされている場合には、ドライバーをアンインストールしてください。アンインストールの方法は、取扱説明書の「ドライバーのアンインストール」を参照してください。

1. TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) から、ご使用のOSに適した最新のドライバーをダウンロードしてください。
2. ダウンロードしたドライバーのディスクイメージファイル（《dmg》ファイル）をダブルクリックし、開いたフォルダ内の《TASCAM\_US-1800\_x.xx》ファイルをダブルクリックします。



### 注意

ご使用の環境により、ダウンロードしたzipファイルが解凍されていない場合があります。その場合は、zipファイルを解凍してからアップデーターをダブルクリックしてください。

3. その後は、画面の指示に従ってインストールを進めます。



パソコンを再起動すると、ドライバーのインストールは完了です。